

薬剤師として求められる10の基本的な資質<令和7年度第1,2学年に適用>

1 プロフェッショナリズム

豊かな人間性と生命の尊厳に関する深い認識をもち、薬剤師としての人の健康の維持・増進に貢献する使命感と責任感、患者・生活者の権利を尊重して利益を守る倫理観を持ち、医薬品等による健康被害(薬害、医療事故、重篤な副作用等)を発生させることがないよう最善の努力を重ね、利他的な態度で生活と命を最優先する医療・福祉・公衆衛生を実現する。

該当科目	基礎薬学概論	★医療薬学概論	★医療倫理学	★早期体験学習	★社会薬学Ⅰ	★社会薬学Ⅱ
	★医薬品情報学	★公衆衛生学	運動科学演習Ⅰ	英語A	英語B	英語コミュニケーションA
	英語コミュニケーションB	文章指導	医療の法学	★生命倫理学入門	心理学	日本の小説
	医療の人類学	哲学入門	経済学入門	運動科学演習Ⅱ	初級ドイツ語	中級ドイツ語
	★医療薬学Ⅲ実習	★実務実習				

2 総合的に患者・生活者にみる姿勢

患者・生活者の身体的、心理的、社会的背景などを把握し、全人的、総合的に捉えて、質の高い医療・福祉・公衆衛生を実現する。

該当科目	★多職種連携入門	★医療薬学概論	★医療倫理学	★社会薬学Ⅰ	★社会薬学Ⅱ	★医薬品情報学
	★公衆衛生学	★全学連携地域包括ケア実践演習	★医療福祉活動演習	★生命倫理学入門	★看護実践学	★医療薬学Ⅲ実習
	★実務実習					

3 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

医療・福祉・公衆衛生を担う薬剤師として、自己及び他者と共に研鑽し教えあひながら、自ら到達すべき目標を定め、生涯にわたって学び続ける。

該当科目	★医療薬学概論	★薬学基礎研究Ⅰ	★薬学基礎研究Ⅱ	★薬学基礎研究Ⅲ	★総合薬学研究	★実務実習
------	---------	----------	----------	----------	---------	-------

4 科学的探究

薬学的視点から、医療・福祉・公衆衛生における課題を的確に見出し、その解決に向けた科学的思考を身に付けながら、学術・研究活動を適切に計画・実践し薬学の発展に貢献する。

該当科目	薬学英語	★薬学基礎研究Ⅰ	★薬学基礎研究Ⅱ	★薬学基礎研究Ⅲ	★総合薬学研究
------	------	----------	----------	----------	---------

5 専門知識に基づいた問題解決能力

医薬品や他の化学物質の生命や環境への関わりを専門的な観点で把握し、適切な科学的判断ができるよう、薬学的知識と技能を修得し、これらを多様かつ高度な医療・福祉・公衆衛生に向けて活用する。

該当科目	物理・数学Ⅰ	基礎物理化学	生物学	基礎生理学	分析化学Ⅰ	分析化学Ⅱ
	無機薬化学	物理化学Ⅰ	物理化学Ⅱ	機器分析学	放射薬品学	物理科学総合講義
	局方試験法	生体機能診断学	基礎有機化学	有機化学Ⅰ	有機化学Ⅱ	有機化学Ⅲ
	薬用植物学	生薬学	医薬品化学Ⅰ	医薬品化学Ⅱ	医薬品化学Ⅲ	有機構造分析学
	漢方薬学概論	機能形態学Ⅰ	機能形態学Ⅱ	基礎生化学	代謝生化学Ⅰ	代謝生化学Ⅱ
	分子細胞生物学Ⅰ	分子細胞生物学Ⅱ	微生物学	免疫学	生命科学演習	環境衛生学
	★公衆衛生学	簡生化学	毒性学	食品衛生学	毒性影響と評価	
	物理・数学Ⅱ	基礎化学演習Ⅰ	基礎化学演習Ⅱ	基礎物理・数学演習	基礎生物学演習	
	自然科学実習	基礎薬学Ⅰ実習	基礎薬学Ⅱ実習	基礎薬学Ⅲ実習	衛生薬学実習	

6 情報・科学技術を活かす能力

社会における高度先端技術に関心を持ち、薬剤師としての専門性を活かし、情報・科学技術に関する倫理・法律・制度・規範を遵守して疫学、人工知能やビッグデータ等に係る技術を積極的に利活用する。

該当科目	情報科学	★公衆衛生学	★医薬品情報学	★社会薬学Ⅰ	★社会薬学Ⅱ	★薬剤疫学
	★医療データサイエンス入門Ⅰ	★医療データサイエンス入門Ⅱ				

7 薬物治療の実践的能力

薬物治療を主体的に計画・実施・評価し、的確な医薬品の供給、状況に応じた調剤、服薬指導、患者中心の処方提案等の薬学的管理を実践する。

該当科目	臨床医学概論	薬理学総論	薬物療法学Ⅰ	薬物療法学Ⅱ	薬物療法学Ⅲ	薬物療法学Ⅳ
	薬物療法学Ⅴ	薬物療法学Ⅵ	薬物療法学Ⅶ	薬物療法学Ⅷ	応用薬物療法学	薬物療法学特論Ⅰ
	薬物療法学特論Ⅱ	薬物療法学特論Ⅲ	製剤学Ⅰ	製剤学Ⅱ	生物薬剤学Ⅰ	生物薬剤学Ⅱ
	★薬剤疫学	薬物送達学	臨床薬物動態学	★調剤学	★実務薬学	★臨床薬学
	★医療薬学Ⅱ実習	医療推計学	処方解析演習	臨床栄養学	レギュラトリーサイエンス	医療薬学Ⅰ実習
		★医療薬学Ⅲ実習	★実務実習			

8 コミュニケーション能力

患者・生活者、医療者と共感的で良好なコミュニケーションをとり、的確で円滑な情報の共有、交換を通してその意思決定を支援する。

該当科目	★多職種連携入門	★早期体験学習	★医薬品情報学	★情報科学	現代社会論入門	グローバルコミュニケーション
	★医療福祉活動演習	★看護実践学	★医療データサイエンス入門Ⅰ	★医療データサイエンス入門Ⅱ	★医療薬学Ⅲ実習	★実務実習

9 多職種連携能力

多職種連携を構成する全ての人々の役割を理解し、お互いに対等な関係性を築きながら、患者・生活者中心の質の高い医療・福祉・公衆衛生を実践する。

該当科目	★多職種連携入門	★全学連携領域包括ケア実践演習	★早期体験学習	★医療薬学概論	★地域医療学	★医薬品情報学
	★看護実践学	★医療福祉活動演習	★フィジカルアセスメント	★医療薬学Ⅲ実習	★実務実習	

10 社会における医療の役割の理解

地域社会から国際社会にわたる広い視野に立ち、未病・予防、治療、予後管理・看取りまで質の高い医療・福祉・公衆衛生を担う。

該当科目	★調剤学	★実務薬学	★臨床薬学	★地域医療学	★早期体験学習	★医薬品情報学
	★公衆衛生学	疾病予防学	★医療福祉活動演習	★フィジカルアセスメント	ヘルスエコノミクス	★医療薬学Ⅲ実習
	★実務実習					

：必修科目 ：選択科目 ：実習・研究

注1) 該当科目として統合演習は除く

注2) ★は複数の資質に該当する科目